

阿波市全庁評価シート 令和元年度実施事業対象

PLAN	No.	10	1	基本事務事業名	疾病予防事業	事務事業名	人間ドック事業	公的関与	9	シート作成日	令和2年8月7日	
	部局名	市民部		課名	国保医療課	主務課長名	坂東 明	シート作成者名	蔭山 桜湖			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(6) 社会保障制度の適正運用		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(2) 国民健康保険事業の健全化		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	今年度40歳から74歳及び、節目年齢(36,41,46歳)の阿波市国民健康保険被保険者									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	定期健康診査及びがん検診を総合的に実施し、早期発見及び早期介入することで被保険者の疾病を予防し、医療費の増加を抑えます。								
			今年度	受診者が増えるように広報活動を実施します。また、健診受診後の保健指導を実施し生活習慣病等の予防に努めます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 広報阿波及び、ケーブルテレビでお知らせし受診者を募集します。											
	② 人間ドック要綱の要件を満たしているか確認し、該当者には決定通知を送付します。											
	③ 検診日までに問診票、検査器具を送付し、検診後には検査結果をお知らせします。											
	④ 特定保健指導に該当する方は、メタボリックシンドローム等を予防するための保健指導を行います。(その他優先順位をつけて保健指導を行います。)											
	⑤ 人間ドック料金を助成します。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
	受診者人数	定員に対しての申込者数		人	目標	280	280	280				
					実績	214	211					
					目標							
					実績							
					目標							
			実績									
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考			
	直接事業費			平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算						
		国庫支出金	千円		千円	千円						
		県支出金	千円		千円	千円						
		地方債	千円		千円	千円						
		その他特定財源	千円		千円	千円						
		一般財源	3,542 千円		5,164 千円	5,110 千円						
	計(A)	3,542 千円		5,164 千円	5,110 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	174 千円	0.030 人	181 千円	0.030 人	184 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		3,716 千円		5,345 千円	5,294 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	特定健診やがん検診に加えて詳しい検査を1日のできる機会として必要性があります。現在の健康状態を知り、今後の疾病予防、健康管理に役立ててもらいます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	人間ドックには特定健診やがん検診が含まれています。忙しい被保険者の方が1日で受けることができる機会として有効です。受診方法や検査内容の違いを知り、選択できるように説明することが必要であり、今後は検診	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている	少しずつではありますが、受診者数が増えています。広報活動に加え、今後はロコミでも人間ドック及び特定健診の受診を勧めて行くことが重要になると考えています。また、同時に検診後の保健指導が重要となります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健康推進課と連携し、各種検診と同時実施しています。特定健診受診率向上と同時にがん検診の受診率にも寄与していきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	1	4	B	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	医療費分析結果において、新生物(がん)や循環器(心筋梗塞など)の医療費が増加していることがわかりました。人間ドックではこの両方の病気を検診で早期発見し、早期に治療や改善できます。毎年人間ドックを受診してもらい、被保険者の健康状態の把握と疾病の早期発見、早期治療に役立ててもらいたいと考えます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	お知らせ、広報活動等での周知を徹底し、申込者の増加を図ります。受診希望者にわかりやすくするために広報の内容を工夫いたします。					定期健康診査は、健康状態の把握や、病気の早期発見と早期治療につながる事業であり、将来の医療費も抑制されます。今後も関係機関と連携し、受診率の向上と、被保険者への十分な周知に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和元年度実施事業対象

PLAN	No.	10	基本事務事業名	疾病予防事業	事務事業名	特定健康診査等事業費	公的関与	7	シート作成日	令和2年8月6日		
	部局名	市民部		課名	国保医療課	主務課長名	坂東 明		シート作成者名	坂東めぐみ		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(6) 社会保障制度の適正運用			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(2) 国民健康保険事業の健全化			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	40歳から74歳の国保加入者に対し特定健診・特定保健指導を実施します。									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者・予備群の生活改善を支援し生活習慣病の発症を防ぎます。また脳血管疾患、心疾患、糖尿病性腎症を発症するおそれのある人に保健・栄養指導し重症化を防ぐとともに医療費の高騰を抑えます。								
			今年度	特定健診の目的や意義等を理解していただけるよう周知し、健診受診率を向上させるとともに、特定保健指導並びに重症化予防のための保健指導を充実していきます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 特定健診受診券を郵送し、集団検診(土曜日、日曜日の実施、人間ドック、がん検診同時実施)および集合契約による医療機関(個別実施)での健診を実施します。											
	② 健診受診の必要性についてポピュレーションアプローチを行います。(広報、訪問、小グループへの受診勧奨を行います)											
	③ 未受診者に対しハガキ、電話、訪問にて受診勧奨を行います。											
	④ 健診受診者のうち保健指導該当者に効果的な保健指導を行い、生活習慣病の発症・重度化予防につながる支援を行います。											
	⑤ 死亡、医療費、介護費などから健康における課題の分析を行い、効率的・効果的な生活習慣病予防対策につなげます。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
	平成30年度受診率	国の参酌基準		%	目標	40	45	50				
					実績	37.3	36.6(見込み)					
	平成30年度保健指導参加率	国の参酌基準		%	目標	95.3	95.3	95.3				
					実績	66.8	90(見込み)					
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考			
	直接事業費	平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算						
		国庫支出金	千円		千円		千円					
		県支出金	11,974 千円		13,152 千円		13,078 千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	千円		千円		千円					
		一般財源	11,108 千円		13,027 千円		18,764 千円					
	計(A)	23,082 千円		26,179 千円		31,842 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	174 千円	0.030 人	181 千円	0.030 人	184 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		23,256 千円		26,360 千円		32,026 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	特定健診・保健指導は生活習慣病による医療費を抑制するための施策です。健診受診を促し早期発見するとともに、受診者の生活改善を支援し、生活習慣病の発症及び重症化を防ぐために重要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	健診により脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症に向かっている対象者を明確にし、対象者に保健指導を実施し予防することで医療費抑制に繋がると考えています。そのためには健診受診者及び指導率を増やすことが重要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	指導率は高値を維持できていますが、健診・受診率の伸びが低いため、健診の意義、目的、必要性を理解していただけるように様々な機会にて伝えていく必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	心疾患、脳卒中、腎症の発症予防のための優先順位をつけた保健指導・栄養指導を実施しています。今後も継続した指導を実施するとともに、健診受診者を増やす取組の検討が必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	2	2	B	3	4	2	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止							
	当面の課題	<ul style="list-style-type: none"> 健診受診率の向上(特に若い年齢層の受診率) 特定保健指導の実施率向上 医療費、介護費などの社会保障費の抑制 メタボリックシンドローム該当者予備群の減少 					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 医療費の抑制にもつながる生活習慣病の重症化予防は、できるだけ早い時期から行われることが大切です。						
改革案と実行計画	健診を一度も受けたことがない方や、健診中断者に対して受診勧奨を行うと同時に、経年受診を推進し、健診受診者を増やすよう取り組みます。また、保健指導・栄養指導を効率的・効果的に実施できるようPDCAサイクルに基づき実施していきます。					健診受診や保健指導は、健康意識を高めるうえでも重要な事業です。健康推進課や他機関との連携を密にし、受診率向上に向けた啓発に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和元年度実施事業対象

PLAN	No.	10	3	基本事務事業名	医療費適正化特別対策事業	事務事業名	医療費適正化対策事務	公的関与	1	シート作成日	令和2年8月14日			
	部局名	市民部		課名	国保医療課	主務課長名	坂東 明	シート作成者名	中川 浩志					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(6) 社会保障制度の適正運用				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~		令和 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2) 国民健康保険事業の健全化				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市国保被保険者に係る医療費										
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	各種医療費に関するデータを基に、阿波市国保被保険者の受診形態や疾病の傾向を把握するとともに、保健指導を実施して医療費の抑制につなげます。										
			今年度	医療費分析結果から、国保だより(高医療費の実態と糖尿病に関する記事の特集)を作成します。また、重複受診者への保健指導の強化を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 年齢階層別の疾病分類リストや重複受診被保険者一覧表など、各種医療費に関するデータの作成を国保連合会に委託します。													
	② 専門業者に委託し、経年で医療費を比較したり、被保険者別、受診形態から見た一人当たり診療費や疾病の傾向について分析します。													
	③ 医療費の分析結果については、電子媒体で経年管理するとともに、分析内容から抜粋して「国保だより」を作成し国保加入世帯に送付します。													
	④ 国保連合会から送付された重複受診被保険者一覧表を基に、訪問指導順位リストを作成し、保健師による訪問指導を行います。													
	⑤ ジェネリック医薬品の利用促進に努めます。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標					
	医療費分析結果の情報提供		国保だよりの活用度(送付世帯数)		世帯	目標								
						実績	5300	5200						
	ジェネリック医薬品の普及		普及率		%	目標								
						実績	52.5	58.2						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	国民健康保険特別会計			款	5	保健事業費	項	1	保健事業費	目	4	医療費適正化特別対策事業費
			平成	30	年度決算	令和	元	年度決算	令和	2	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			14 千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			18 千円			
		一般財源			3,529 千円			5,162 千円			5,049 千円			
		計(A)			3,529 千円			5,176 千円			5,067 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費				人 0 千円			人 0 千円			人 0 千円				
全体事業費(A+B)				3,529 千円			5,176 千円			5,067 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	医療費を分析することで被保険者の診療形態や疾病の傾向を把握し、広報誌等の媒体を利用した啓発や保健指導に役立て国保財政の健全化を図ります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	阿波市の医療費の現状を把握することで、啓発や指導内容を具体的に考えることができます。また、国保だよりを通じて、より詳細な情報を提供します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	医療費分析により、阿波市国保の医療費の状況を的確に把握できます。また、国保だよりは国保加入者全世帯に発送し、掲載内容は毎年の分析結果を考慮して作成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	分析結果を国保だよりに掲載するだけでなく、被保険者の健康状態に関する情報提供や保健指導に活用し、医療費の適正化を図ります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	「国保だより」により被保険者の方々が日頃から健康管理に気を配っていただけるように、また、特定健診受診率の向上につながるような紙面作りが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	分析結果から、被保険者の方々に高医療費の実態をお知らせして、現状から特に注意していただきたい疾病などを特集し、健康への意識を高めていただけるような紙面作りを目指します。					「国保だより」の発行は、単に健康情報の提供だけでなく、国民健康保険の諸制度についての被保険者の理解、協力を得る上でも有効な事業と考えられます。限られた紙面の中ではありますが、市の医療費にも大きく影響している、糖尿病等の生活習慣病抑制に向けた分析等について、健康推進課や他機関との情報連携に努めます。							
委員会指摘事項													